

しよりかいしゃさべつかた

障害者差別を語る

にんかいぎ

100人会議

～障害がある人もない人も共に安心して暮らせるまちづくりをめざして～

障害のある人への差別をなくすことで、障害のある人もない人も共に心豊かに生きられる久留米市のまちづくりをわたしたちはめざしています。大切なのは、障害のある人がありのままどう生きるか？そのために久留米市のまちはどうあるべきか？この点をお互いの問題として問い直していくことです。

障害のある人は、保育、教育、就労、医療、移動、生活環境、情報、防災、親亡き後等の問題など社会生活全般において、障害への理解の不足や社会にあるさまざまな障壁により、依然として諦めなければならない現実や、障害の無理解による差別や偏見がなくなる状況があり、あらゆる場面で、生活のしづらさと不安を感じています。そうしたお一人おひとりの生の声、そして生きた知恵をこれからのまちづくりに生かしていきたいと願っています。



2018

2月24日(土) 13:30-15:30

久留米市庁舎2階くろみホール

申込方法：裏面申込書に必要事項を記入しFAXしてください

●参加費無料

●手話通訳・要約筆記あり

主な内容

- 13:30～ 開会あいさつ
- 13:40～ 久留米市における障害者差別問題に、取り組んできたさまざまな活動の発表
- 14:40～ 参加者のみなさんを含む意見の発表・実感の交換会
- 15:15～ これからの「障害者差別解消法を学ぶ会」の活動についてアンケートの協力をお願い
- 15:25～ 閉会あいさつ

*主催：久留米市障害者差別解消法を学ぶ会(NPO法人久留米市手をつなぐ育成会・

gocochi・NPO法人権利擁護支援センターふくおかネット・

久留米市身体障害者福祉協会・久留米市精神障害者家族会(ほか)

*後援：久留米市・久留米市教育委員会・久留米市社会福祉協議会(申請中)

